

# 保育推進活動報告（令和3年6月29日）

## 全国保育推進連盟 緊急支部長会を行いました。

会員の皆様には日頃より推進活動にご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、去る令和3年6月29日(火)13時より、自民党本部5階ブロック第5会議室及びオンラインにおいて、来年に控える参議院選挙の対策を話し合う為『緊急・理事会』を行い、引き続き14時より『緊急・支部長会』を開催致しました。

緊急支部長会では根岸広幸事務局長進行の元、大島和彦筆頭副会長の挨拶によって開会し「第26回



参議院選挙（令和4年7月任期満了）の対策について」話し合いが行われました。

その中で、より正確に保育現場の声を届け、質の高い保育制度を作っていくためには、全国保育推進連盟の身内から候補者を出すべきであり、候補者には吉岡伸太郎幹事長が適任であると、全参加者の思いが一致し、可決されました。

吉岡伸太郎推進幹事長はこの決議に対し「皆さんに必要とされるのであれば、誠心誠意、全力で取り組んでいきたい。」と新たな決意を見せ、また「今、本気で動かさなければ保育の体勢は変わらない。その為には、全員が当事者意識をもってアクションをおこしていかなければならない。」と、会員一人一人の行動が今後の処遇改善につながる事を力強く語りました。また、今後の具体的な選挙対策の方針として「支部活動の強化」「認知度向上の取り組み」「保育推進連盟を母体とした後援会の組織化」についても説明がありました。

最後には各支部長より吉岡伸太郎幹事長へ激励の言葉があり、保育の未来に向けて改めて結束を深め、保育が一丸となって支援していく事で話がまとまり、閉会致しました。